

かつしか 社会福祉士会 2020年度 事業報告書

| | | |
|------------------|---|--|
| <p>2020年度の概要</p> | <p>■定期総会は中止。ホームページに議案を掲載し承認を得る ■定例会開催（4回） ■役員会開催（5回） ■葛飾総合高校の福祉系授業受託 ■成年後見部会の活動</p> | |
| <p>主な活動・取組み</p> | <p>1.2020年度総会議案の承認</p> | <p>新型コロナの感染拡大のため定期総会の開催を断念。 2020年7月12日～31日まで各議案をホームページに掲載し会員から意見を募集。 反対意見はなく、8月役員会にて承認されたことを確認した。</p> |
| | <p>2.定例会（学習会） 奇数月の第3木曜日</p> | <p>・7月定例会は新型コロナ感染拡大のため開催を断念。 ・Zoom操作に詳しいばあとなあ所属の加瀬氏の協力を得て、11月定例会よりZoom活用開始。</p> <p>(1)9月定例会 2020年9月17日（木）19：00～21：00 テーマ：虐待・貧困・現代の子どもたちの置かれている社会 ～福祉職の私たちができること～ 講師：葛飾区子ども総合センター 児童相談所設置準備担当課長 忠 宏彰氏 会場：金町地区センター 5階大ホール 参加者：39名</p> <p>(2)11月定例会 2020年11月19日（木）19：00～21：00 テーマ：コロナ禍における外交人支援の現状や事例を通して ～私たち援助職ができること～ 講師：NPO法人 CINGA（国際活動市民中心）コーディネーター 新居 みどり氏 会場：金町地区センター 5階大ホール&Zoom 参加者：35名（会場27名、Zoom8名）</p> <p>(3)1月定例会 2021年1月21日（木）19：00～21：00 テーマ：生活困窮者自立支援制度を学ぶ ～生活に不安を抱える人々の生活を支える～ 講師：生活困窮者自立相談支援相談受託者 社会福祉法人 新栄会 家計改善支援員 遠山 京子氏 会場：感染拡大のためZoomのみの開催 参加者：41名</p> <p>(4)3月定例会 2021年3月18日（木）19：00～21：00 テーマ：児童発達支援・放課後等デイサービスの概要 ～民間事業所の在り方を考える～</p> |

| | | |
|----------------------|--|--|
| | | <p>講師：児童発達支援・放課後等デイサービス Smile seed（すまいるしーど）代表 濱島 寛乃氏 会場：感染拡大のため Zoom のみの開催 参加者：31名</p> |
| 3.役員会 偶数月の第3木曜日 | | <p>・4月役員会は感染拡大のため中止。6月役員会より Zoom を活用することにより再開。</p> <p>(1) 6月役員会 2020年6月18日（木）19:00～20:10 定期総会の代替策・定例会・葛飾総合高校授業等の検討</p> <p>(2) 8月役員会 2020年8月20日（木）19:00～19:50 総会議案承認の確認、定例会の感染防止対策等の検討</p> <p>(3) 10月役員会 2020年10月15日（木）19:00～19:40 葛飾総合高校授業の報告、初のハイブリット研修の検討等</p> <p>(4) 12月役員会 2020年12月17日（木）19:00～20:10 葛飾総合高校授業の報告、ハイブリット定例会の振り返り</p> <p>(5) 2月役員会 2021年2月18日（木）19:00～20:05 来年度の総会の実施方法や定例会テーマの検討等</p> |
| 4.葛飾総合高校 福祉系授業の受託 | | <p>コロナ禍により高校の運営自体が混乱にさらされ、学校休校による授業開始の遅れ、葛希祭（学園祭）中止による福祉総合演習の大幅な内容変更があった。感染防止のために高齢者や小学生に会うことができないこと、高校のIT対応の限界等から、授業の成果を披露することに困難があり生徒たちにとって達成感の得にくい授業とならざるを得なかった。和賀井会長を中心に授業の対応を行った。</p> <p>(1) 福祉総合基礎 内容：福祉の基礎、障害福祉の基礎、社会保障制度、社会福祉制度、児童福祉、高齢者福祉の6講座 担当者：和賀井会長、福田会員、金杉会員</p> <p>(2) 福祉総合演習</p> <p>① 葛総サロン「つながりの会」 【本来の授業】葛希祭での高齢者向けサロンの開催とそれに向けた準備。当日は3種類の出し物をして高齢者に楽しんでもらった後、一緒にお弁当を食べながら交流。 【実際の授業】手品やクイズ等の生徒による出し物を動画撮影・編集。高校のホームページに15分～20分程度の動画を掲載予定であったが対応困難なため1分程度の動画となってしまった。</p> <p>② 原田小学校出前講座 【本来の授業】生徒たちが原田小学校に出向いて、車椅子の操作方法の指導など小学生に福祉のエッセンスを伝える。</p> |

【1号議案】

| | | |
|-------------|-----------------|--|
| | | <p>【実際の授業】杖歩行の高齢者、白杖をつく視覚障害者、車椅子の方とそれぞれ出会った場合の接し方の動画を生徒たちが撮影・編集。CD-Rに収録して小学校に送った。 担当者：和賀井会長、福田会員、新美会員、林会員</p> |
| | <p>5.各部会の活動</p> | <p>(1) 成年後見部会 ①会議への出席依頼 ・成年後見制度推進機関実務担当者連絡協議会 主催団体：葛飾区社会福祉協議会 出席者：篠塚会員 ②関係機関からの講師派遣依頼 ・2020年8月31日（月）福祉関係者向け講演会 主催団体：葛飾区社会福祉協議会 講師：和賀井会長 ・2021年1月23日（土）親族後見人のつどい 主催団体：葛飾区社会福祉協議会 講師：金杉会員 ・2021年2月4日（木）市民後見人養成講座 講師：和賀井会長、金杉会員、小林勲社会福祉士 ・2021年3月15日（土）成年後見制度講演会 講師：北区社会福祉士会、小川由憲社会福祉士 (2) 障害支援部会 ・葛飾区障害福祉サービス給付認定審査会委員受任 吉田会員 ・区内の障害福祉関係者との関係づくり (3) 災害支援部会 ・大規模水害をテーマに7月定例会を開催予定であったが感染拡大のため中止。 ・各種研修や災害ボランティア活動も感染拡大のため行えなかった。</p> |
| | <p>6.その他</p> | <p>・第4期葛飾区地域福祉活動計画策定部会委員の受任 福田会員</p> |
| <p>総括評価</p> | | <p>■コロナ禍による影響と対応 緊急事態宣言からはじまった2020年度は、これまで活動の前提だった「人が集まる」ということが制限されることになり、大きな影響を受けた。総会の中止、前半の役員会や定例会の中止、相談ブース参加をしていたウェルピアまつりやパルフェスタの中止、交流企画のBBQや忘年会の中止などである。 和賀井会長の提案で6月役員会からZoom活用を開始。定例会は9月から再開でき、中止は7月の1回のみで計4回開催す</p> |

【1号議案】

ることができた。定例会で Zoom を導入したことで従来なら参加できなかつた遠方の方の参加も広がり、コロナ前よりも参加者が増えた（平均参加者数：2019年度 26.25人、2020年度 36.5人。10.25人の増）。

コロナ禍に対して比較的早い段階で対応し活動の継続を図れたことは評価できる。今後も感染防止と活動の両立に努めたい。

■葛飾総合高校授業の課題

福祉総合基礎では以前受託していた葛飾区社会福祉協議会が作成していた資料を引き継ぐ形で授業を行っているが、社会保障制度や社会福祉制度の授業内容が試験用の暗記問題のような内容になっている。生徒に福祉や社会保障について関心を持ってもらえるよう改善できるとよい。

福祉総合演習では、コロナ禍が継続する中でも生徒たちがやりがいを見出せる内容になるよう工夫をしたい。オンライン等のツールを活用して生徒たちが授業の成果を高齢者や小学生に見てもらえ、可能であれば双方向のやり取りができるよう高校と協力して検討していきたい。